

公益財団法人静岡県文化財団

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

TEL.054-203-5710 FAX.054-203-5716

URL.<http://www.granship.or.jp>

平成30年9月15日発行

デザイン監修/甲賀 雅章

デザイン/北村 善行

A N N U A L  
R E P O R T  
2017

(公財)静岡県文化財団 2017年度年次報告書

# CONTENTS

はじめに	01
事業体系図	02
事業の概要	03
主催事業一覧	21
主な貸館事業	25
決算状況	27
静岡県文化財団・グランシップの沿革	28
グランシップの施設概要と利用状況	29

## 平成29年度(公財)静岡県文化財団事業体系図

### はじめに

公益財団法人静岡県文化財団は、個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与する目的として、昭和59年5月22日に静岡県及び県内の市町村、県民の皆様から出捐により設立されました。その後、学術、文化及び芸術の振興と国内外の交流を図る静岡県コンベンションアーツセンター グランシップの管理運営を受託し、現在に至っています。

こうした中、平成29年度(2017年度)は、第4期(2017~2021年度)グランシップ指定管理業務の初年度であり、「上質で多彩をより身近に」「県民との繋がりと広域的な協働・交流」「安全・安心・快適な施設運営と経営の安定化」「働きやすい職場づくり」を四本の柱として事業を展開しました。

#### 1 上質で多彩をより身近に

県と一体となって、文化芸術の振興 一本県の文化の創造、発展、普及一を図るため、クラシック等の音楽を中心とした現代舞台芸術や、歌舞伎、能楽等の伝統芸能の「上質」で「多彩」な公演事業を、グランシップだけでなく、県東部、西部地域の他館でも実施しました。また、「ふじのくに文化情報センター」に文化財団が有する助成等の文化支援機能を集約し、県民の文化芸術活動への積極的な支援に取り組みました。

#### 2 県民との繋がりと広域的な協働・交流

静岡県立美術館、静岡県舞台芸術センター(SPAC)を縦系に、大学、高校及び中学等の学校、市町の公立文化施設、文化芸術団体、アーティスト、マスコミ、企業を横系に、連携の強化を推進しました。具体的には、県民参加型の音楽祭である「音楽の広場」は、過去最高の参加者を、「トレインフェスタ」では、県内鉄道会社のトークショーを新たに実施したことなどにより3万人を超す来場者を記録するなど、県民との繋がりを目指す事業を展開しました。また、静岡をイメージしたオリジナル楽曲を創作する「NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト」を開始するなど、県内外の様々な組織、個人とネット

ワークを構築しながら、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて本格化する文化プログラム推進の一翼を担いました。

さらに、県文化プログラム推進委員会が計画している共創プログラムのグランシップ開催を調整するなど、県内における文化プログラムの拠点として、貸館においても積極的に文化プログラムの推進に向けて、関係機関等と連携を図ったところです。

なお、貸館の利用を促進するため、きめ細かな貸館利用情報を分かりやすく提供するとともに、催事開催支援サービスを充実するなど、一層の利便性向上に取り組みました。また、ツインメッセ静岡と連携して、首都圏の催事主催者や企画会社を対象に、大規模催事の共同誘致のための「静岡市内の展示施設見学会」を開催しました。

#### 3 安全・安心・快適な施設運営と経営の安定化

適時適切に施設の点検を行うとともに、ユニバーサルデザインに配慮しながら、展示ギャラリーの照明交換など遅滞なく維持修繕を実施しました。また毎月の防災訓練の実施などを通じ、安全・安心な施設・設備の管理運営を推進しました。

なお、国等の助成制度を積極的に活用するとともに安定的な収入の確保と経費の節減により、効率的・効果的な運営にも取り組んだところです。

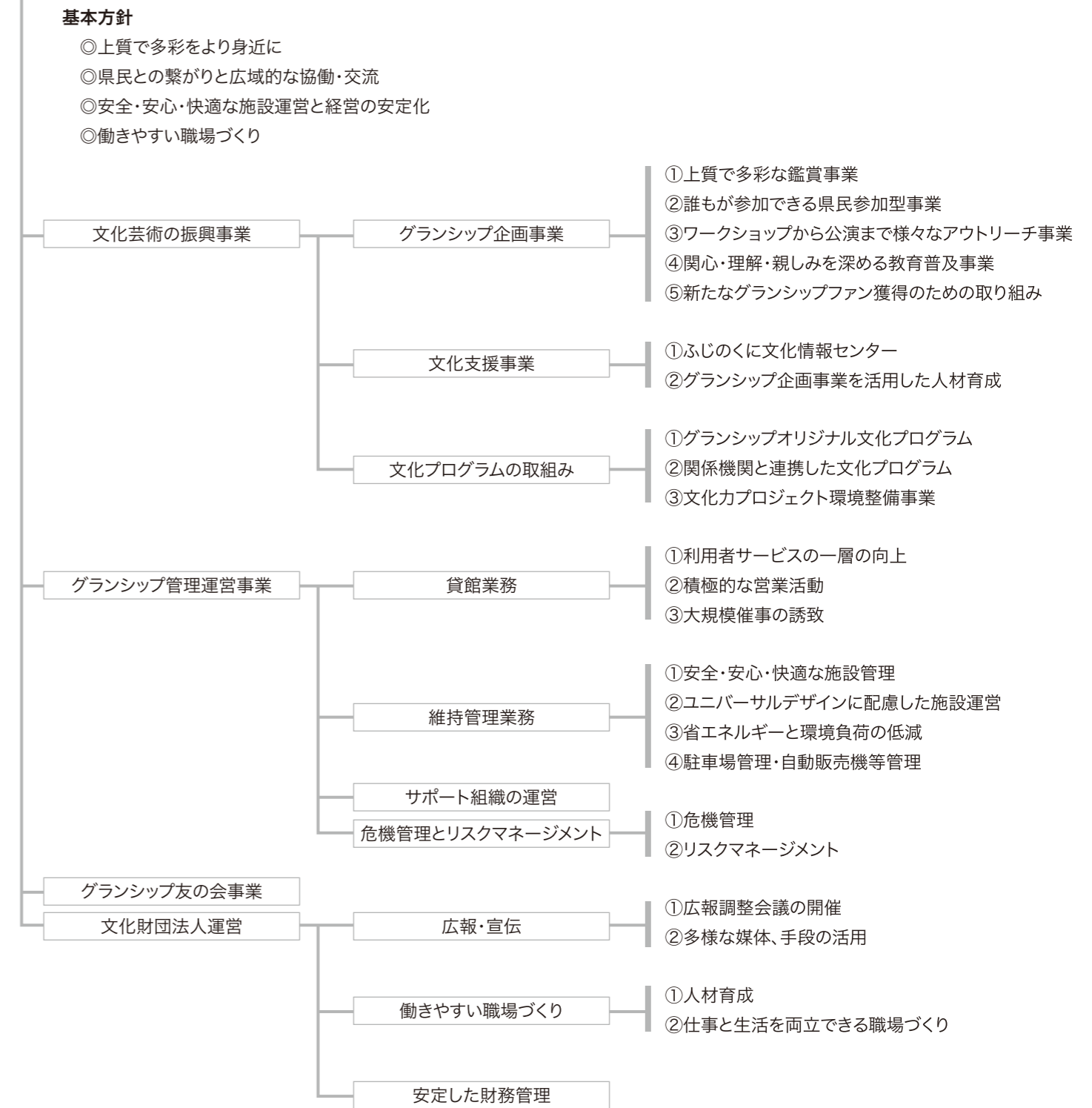
#### 4 働きやすい職場づくり

契約職員の正規職員化や改正育児休業法を受け規程を改正し、職員に周知するなど、労働時間、育児休業制度の適切な管理に取り組み、職員の仕事と生活の両立を推進しました。

新たに4本柱で取り組んだ平成29年度は、グランシップ第4期指定管理者初年度として、着実に成果を上げることができたと考えています。1年間の歩みを御高覧いただければ幸いです。

公益財団法人静岡県文化財団 理事長 鈴木 壽美子

個性豊かな県民文化の振興、県民生活の向上と活力あふれる郷土づくり



## 文化芸術の振興事業

### (1) グランシップ企画事業

複合施設としての特性を生かし、「現代舞台芸術」、「伝統芸能」、「文芸・美術」、「ふれあいイベント」のジャンルを中心に、これまで培ってきたリソースとネットワーク、そしてグランシップの特性を熟知した専門人材を十分に活用して新たなグランシップファンを獲得する取り組みを展開した。

特に、中学生のための音楽会や歌舞伎鑑賞教室などに次世代を担う若い世代や子どもたちの参加を促し、本物の文化芸術に触れる機会の充実を図った。また、提携公演を通じて、県民参画や地域の文化団体等との連携を積極的に推進した。

項目	事業本数	入場参加者数
① 上質で多彩な鑑賞事業	20本	12,503人
② 誰もが参加できる県民参加型事業	17本	109,393人
③ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業	11本	3,369人
④ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業	13本	11,046人
合計	61本	136,311人

#### ① 上質で多彩な鑑賞事業

現代舞台芸術と伝統芸能を二本柱としたラインナップにより、バランスのとれた上質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会を提供した。

### ウラディーミル・フェドセエフ指揮 チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ 11月4日(土)

ロシアを代表する名門オーケストラ、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ(旧モスクワ放送交響楽団)が、巨匠V.フェドセエフの指揮でオール・チャイコフスキー・プログラムを演奏。フェドセエフ・セレクションの三大バレエ(抜粋)は静岡だけのオリジナル・プログラム。



### 静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート 1月12日(金)

静岡県のプロオーケストラである静岡交響楽団、地元企業である静岡ガス株式会社、グランシップが協働して開催する公演。クラシック公演では珍しい照明での演出を加えたチャイコフスキーの幻想的序曲「ロミオとジュリエット」等を演奏。



### 【グランシップ伝統芸能シリーズ】 グランシップ静岡能 1月27日(土)

宝生流能楽師による能楽公演。華道家・辻雄貴氏が舞台美術・演出として参加し、日本画家・千住博氏の協力を得て演目『鉄輪』の世界観を表現した特別演出にて上演。多くの観客を魅了。



### グランシップ世界のこども劇場2017

8月3日(木)~5日(土)

赤ちゃんから大人まで楽しめる世界の上質な演劇やパフォーマンスが集まった演劇祭。3日間にわたり世界各地の劇団が静岡に集合し、国や言葉の壁を越えた様々な表現で子どもたちを魅了した。前年に続き日本代表として狂言が参加。



### NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズI ~バロック編+野平一郎新作~ 3月3日(土)

日本を代表する作曲家であり、静岡音楽館AOIの芸術監督・野平一郎氏に静岡をイメージした三部作の曲を委嘱し、1作目をNHK交響楽団のメンバーにより世界初演。3年にわたるこのシリーズは、2020年に完結する予定。



## ② 誰もが参加できる県民参加型事業

プロ・アマを問わず、障がいのある人も無い人も分け隔てなく、本県ゆかりのアーティストが参画する事業を拡充し、文化芸術活動のレベルアップとグランシップに親しみを感じてもらえる環境づくりを進めた。

### グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2017

8月13日(日)

静岡県内で活動するアマチュアビッグバンド6団体が集まり、真夏の暑さに負けないジャズを披露。入退場自由・ドリンクを片手に気軽に楽しむことができる本公演は、世代を問わず多くのお客様が来場。



### グランシップ音楽の広場2017

8月6日(日)

700人を超える県内のアマチュア演奏家たちを中心に聴衆と共に創る、静岡の夏を彩る大音楽祭「グランシップ音楽の広場」。第10回となる今回は、ゲストにオペラ歌手や人気歌手に加え、「ねむの木学園」、山梨からも合唱団が参加。



### グランシップトレインフェスタ2017

5月20日(土)、21日(日)

日本最大級の鉄道イベント。JR東海が臨時急行「トレインフェスタ号」を運行、鉄道各社と共同で「ふじのくに鉄道トーク」を開催する等、関係団体、企業との連携することにより、3万人を超える人が来場。静岡ホビーショーとも連携。



### 【提携公演】静岡フィルハーモニー管弦楽団 気軽にクラシックを！静岡フィル広場

11月19日(日)

グランシップが取り組む芸術団体支援の一つである提携公演。子どもたちから大人まで、大ホールを会場に気軽にオーケストラ演奏に親しむことができるコンサート。

### 【学校プログラム】

#### パリ管弦楽団プラス・クインテット ミニコンサート

10月23日(月)

ヨーロッパを代表する名門オーケストラの首席奏者で結成された金管五重奏。県内の特別支援学校へ出向き、グランシップへ足を運ぶことが難しい生徒に対しコンサートを開催。



### 【出前公演】0歳から聴こう！ふれあいコンサート

2月12日(月・祝)

グランシップ登録アーティストが出演。0歳から参加可能なコンサートとして企画し、600人を超える来場者が訪れ好評を博した。菊川文化会館アエルとの共同事業。



## ③ ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業

市町の公立文化施設への出前公演や、他施設との共同事業を推進し、県内全域を見渡した事業展開を図るとともに、普段文化施設に来られない、あるいは生の文化芸術に触れる機会が少ない地域の学校、施設等に文化芸術を届ける学校プログラム(アウトリーチ)活動をフットワークよく展開した。

### 【出前公演】2017年しずおか連詩の会in三島

11月12日(日)

5人の詩人が3行詩と5行詩をつなぎながら、3日間で40編の詩を創作し、最終日に発表・朗読・解説。1999年から毎年開催され、今回は平成29年4月に亡くなった大岡信氏の出身地である三島市で開催。



### 【学校プログラム】六代目宝井馬琴監修 講談教室

9月7日(木)、8日(金)、10月24日(火)

講談の歴史や発声法、独特な表現、道具の使い方など講談の基本的な説明とあわせて、子どもたちが実際に声を出して講談にチャレンジ。日本の文化や言葉の面白さを体験し、日本の話芸のひとつ「講談」の魅力に触れる参加型プログラム。



#### ④ 関心・理解・親しみを深める教育普及事業

これまでグランシップの事業に興味、関心をもっていたがなかった人たちに、文化芸術の素晴らしさを体感し、さらなる興味を持ってもらえる事業を推進した。



#### 日露交歓コンサート2017

9月28日(木)

公益財団法人国際音楽交流協会の協力のもと、日本とロシアの友好と音楽交流を目的とした、ロシア音楽を中心とした公演。県立駿河総合高等学校の芸術鑑賞教室事業と連携。

#### グランシップ中学生のための音楽会

1月23日(火)、24日(水)

県内の中学生を対象に、はじめて触れる本格的なクラシック音楽公演として、上質なオーケストラ公演を開催。生徒たちは実際にチケットを持ち、指定席に自ら座るなど、本格的な演奏とともに実際の鑑賞に則した流れを体験。



#### 【グランシップ伝統芸能シリーズ】

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

6月26日(月)

前半は歌舞伎俳優が実演を交えて歌舞伎の楽しみ方を解説。後半は人気の演目「歌舞伎十八番の内 毛抜」を上演。初めて歌舞伎に触れる方や多くの学生が歌舞伎の魅力に堪能。



#### グランシップ伝統芸能普及プログラム

11月16日(木) ほか

県内の公立文化施設や教育機関と連携し、伝統芸能の普及を図るプログラム。常葉大学教育学部と連携して、小学校の教科書で扱われている狂言を体験するワークショップを実施。その他に能楽ワークショップや学生向けのレクチャーなども開催。

#### ⑤ 新たなグランシップファン獲得のための取り組み

##### ア 広報・宣伝の展開

広報の対象に照準を合わせた実施計画を立て、新聞、タウン誌等対象に合った広報媒体を利用しながらグランシップ企画事業を宣伝した。

##### イ 新たな世代への取り組み

若年層へ情報発信するツールとして、Facebook、ブログ、Twitterなどのネットを活用し、新たな鑑賞者層の獲得に取り組んだ。

##### ウ 中高生等への鑑賞支援策

子どものうちから上質で多彩な文化芸術に身近に触れる機会を提供するため、各公演の学生チケット料金(28歳以下の大学生、子ども)を原則1,000円で設定した。

また、中学校、高校で学校行事・クラスや部活動等で先生が引率する場合には、チケット料金を800円に割引くとともに、中高生芸術鑑賞支援制度により交通費を支援した。

さらに、高校生については、全県高校生を対象とした「静岡県高校生アートラリー事業」により、鑑賞機会の増加を推進した。

##### エ 県外への広報

トレインフェスタやNHK交響楽団×野平一郎プロジェクトなど、オリジナル性が高く静岡県らしい事業を全国誌等でPRするなど認知度の向上を目指した。

## (2) 文化支援

「ふじのくに芸術回廊の実現」を推進する中核的存在となるよう、県内の文化活動を側面的に支援する「ふじのくに文化情報センター」(平成27年4月開設)の機能強化を図るとともに、グランシップ企画事業を活用した人材育成に取り組んだ。

### ① ふじのくに文化情報センター

助成、顕彰等、文化支援の取り組みを文化情報センターに集約し、ネットワークづくりを進め、文化芸術活動を支える基盤づくりにつなげた。なお、文化情報センターの活動方針、計画等、運営に関して運営委員会を設置し、助言指導を受けながら進めた。

#### ○ふじのくに文化情報センター運営委員会

- ・運営委員 7人(センター長ほか外部委員)
- ・開催回数 3回

#### ア 静岡県文化情報サイト「ふじのくに文化情報」の利用促進

文化芸術活動に取り組む人や県民に利用しやすいサイトを目指し、県内の文化芸術催事情報の登録をし易くした。また情報誌「GRANSHIP」に情報を一元的に集約し、発信機能を強めた。

登録団体等・施設数 <small>(平成30年3月31日現在)</small>		
文化団体	アーティスト	貸施設
280団体	76人	145施設

アクセス数(延べ数)		
対象期間	表示ページ数	アクセス数
H29.4.1～H30.3.31	延べ916,140ページ	194,403人

#### イ 総合相談窓口の運営

面接、電話、メールによる総合案内役として相談窓口を運営した。

相談件数	主な相談内容
36件	助成、活動、事業の企画

### ウ 交流と研修の場づくり

交流と研修・情報収集の場として、「こかげのまなびば」(月2回)と「ふじのくに文化情報フォーラム」(年2回)の充実を図るとともに、文化芸術活動の社会性を考える学術、文化をテーマとした「グランシップ文化講座」(2講座)を開催した。また、新たにアートマネジメントをテーマに、静岡文化芸術大学と連携した講座を開設した。

ミニ講座「こかげのまなびば」	
実施日	毎月隔週水曜日18時30分～
会場	グランシップ 旧カフェ
概要	・文化団体、中間支援組織やアーティスト等の講師と参加者が情報やアイデアを交換、交流する場 ・毎回のテーマは文化支援や地域の文化活動に関する事項 ・実施回数23回、参加者257人

### こかげのまなびば

#### 第69回「社会にギロンを巻き起こす～ドイツ演劇の魅力～」 3月14日(水)

講師は、2015年9月から1年間、ドイツ・ボン大学に留学中、公共劇場テアター・ボンが実施している市内の高校・大学生を対象とした演劇プログラムに参加した仁科 太一 さん。参加者からの途中質問をはさみながら、時間を大幅にオーバーしつつも話は演劇教育制度や劇評までおよび、日本とドイツの違いをじっくり知ることのできた講座。



### ふじのくに文化情報フォーラム

実施日	H29.10.15(日)	H30.3.10(土)
会場	グランシップ 交流ホール	グランシップ 会議ホール・風 ほか
概要	・文化団体、文化施設等、文化芸術活動に取り組む人が一堂に会し、参加者が1対1での対話を通じて交流し、協働の可能性を探る。 ・トークセッション、対話プログラム、交流会 ・参加者 80人	・文化活動に取り組む15人と参加者がテーブルを囲み、活動に対する思いや課題、アイデアを共有する。 ・基調講演、15人のリーダーと参加者によるワークショップ、交流会 ・参加者 103人

### グランシップ文化講座

概要	最先端の科学技術や社会問題などをテーマに文化を幅広くとらえた講座。日本の第一人者が、若い人たちを中心に静岡県の将来を一緒に考え、明るい姿が想像できる、未来に向けた行動のきっかけづくりへと繋げる。	
テーマ	ゲノムと人間の未来	光化学へのいざない～その光が導く未来～
実施日	H29.10.28(土)、29日(日)	H30.2.10(土)、11日(日・祝)
会場	グランシップ 910会議室	グランシップ 910会議室
参加者	214人(2日間延べ人数)	364人(2日間延べ人数)

### ふじのくに文化情報フォーラム2018 「未来をつくる15のテーブル」

3月10日(土)

年2回秋と春に開催しているフォーラムの4回目。「対話」を通じた交流の場づくりとして、文化活動に向き合う15人を軸に思いや、ストーリーを共有し、アイデアを交換するグループセッションなどの交流プログラムを実施。様々な気づきが生まれ、まだまだ話足りないとの声も。



### グランシップ文化講座 「光科学へのいざない～その光が導く未来～」 2月10日(土)、11日(日・祝)

最先端の科学技術や社会問題など、文化を幅広くとらえた講座を開催。第3弾は「光」をテーマに、光の性質から始まり、分光器づくりなどの実習も交え、学生から大人まで、「光」について体験しながら学ぶ場。高校生を中心とした10代の若い世代の参加が多く、講座のキーワードは「光」や「未来」、「夢」。

○静岡文化芸術大学との連携事業

静岡文化芸術大学エグゼクティブ・プログラム (SUAC-EP)

文化施設や実演芸術団体、自治体文化政策等の現場で働く実務家のキャリアアップのためのプログラムを開講した。

開催期間	会場	内容	参加者数
H29.5.16～8.1のうち、10日間	グランシップ会議室	アートマネージメント基礎 (90分×10コマ) 芸術文化政策基礎 (90分×10コマ)	11人(延べ77人)

エ 文化活動団体の顕彰等

県内の文化活動を発展、振興していくため、文化団体に助成(ふじのくに文化プログラム推進事業助成)するとともに、新たな地域文化の創造を目指し多彩で優れた文化活動団体を顕彰した。なお、本県の文化芸術の魅力を掘り起こして発信する書籍の発行に向けて準備作業をした。

地域文化活動団体顕彰事業

区分	内容
募集期間	H29.8.1から9.30まで
応募団体数	15団体
選考委員会	H29.12.18(月) (選考委員:学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人)
受賞団体	4団体

区分	団体名	地区
地域文化活動賞	清水郷土史研究会	静岡市
奨励賞	浜松少年少女合唱団 知半アートプロジェクト委員会 藤枝市民活動団体 似顔絵・ウフフ	浜松市 伊豆の国市 藤枝市

オ その他

大ホールショーウィンドウにアートコンペにて決定した作品を展示するとともに、映像ホールを活用したレコードコンサートにも取り組み、グランシップが文化振興の拠点として、親しみやすい環境づくりを進めた。

グランシップアートコンペ2017(作品展示)

展示期間	作者	作品名
H29.5～8	深尾尚子	ネズミの夢
H29.8～H30.5	松藤孝一	都市

レコードコンサート

開催日	回数	参加者数
7月、10月以降の毎月最終金曜日	7回	433人

グランシップアートコンペ2017

通年

全国公募で選ばれた年間2作品をグランシップ南側のショーウィンドウに展示。

「ネズミの夢」 深尾尚子/お弁当などで目にするアルミカップとアルミホイールを使い、ショーウィンドウの中で自由に遊ぶネズミを表した作品。

「都市」 松藤孝一/たった1%未満のウランで光り輝くガラスからは、物質としてのウランが地球上でどれだけの力を持っているかが、目に見えて理解できる作品。



② グランシップ企画事業を活用した人材育成

県内の公立文化施設職員の資質向上や交流を促進し、地域の文化活動団体、アウトリーチに関係する教育関係者、文化行政関係者とのネットワークを強化するため、「アートマネージメントセミナー」や大学生を対象としたインターンシップを実施した。

また、実演による文化芸術を県内各地へ提供するため、地域で活躍するアーティストをグランシップ登録アーティストとして登録し、各地域の公立文化施設と連携しながら音楽アウトリーチに取り組んだ。

	アートマネージメントセミナー	登録アーティストアウトリーチ	インターンシップ
対象	県内公立文化施設職員	登録アーティスト	大学生
期間	H29.6～H30.3	H29.10～H30.2	H29.6～10
参加人員	研修生:9人、聴講生:17人(延べ127人)	15人(7回実施)	15人(延べ153人)

※インターンシップは、短期集中型4人を含めて、19人。

(3) 文化プログラムに対する取り組み

① グランシップオリジナル文化プログラム

「音楽の広場」「トレインフェスタ」「世界のこども劇場」「Wonderfulアート」を文化プログラムを意識した内容で実施した。また、「NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト」では、野平一郎静岡音楽館AOI芸術監督が作曲した静岡トリロジーの1作目を披露するなどオリジナル楽曲の創作に取り組んだ。

② 関係機関と連携した文化プログラム

静岡県文化プログラム推進委員会による共創プログラムのグランシップでの開催を調整する等、組織委員会、県文化プログラム推進委員会との連携を密にして、全県的なオリンピックムーブメントの醸成に努めた。

### ③ 文化力プロジェクト環境整備事業

#### ア ふじのくに文化プログラム推進事業助成

東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を機に、県内の多彩な文化芸術活動や「ささえる」活動を発展・継承し、県内外に発信するため、15の文化団体に対して助成した。

事業補助		
	補助団体名(所在地)	対象事業名
1	浜松少年少女合唱団(浜松市)	浜松少年少女合唱団第18回定期演奏会
2	浜松インドネシア友好協会(浜松市)	第12回バンドン浜松文化祭
3	静岡市民ミュージカル実行委員会(静岡市)	静岡市民ミュージカル2017〜川の流れるオルゴール〜
4	浜松オペラ合唱団(浜松市)	オペラ「イル・トロヴァトーレ」
5	知半アートプロジェクト委員会(伊豆の国市)	第8回知半アートプロジェクト 六田知弘写真展「記憶のかげら」
6	TO BE FREE実行委員会(静岡市)	ふじのくに市民参加型ミュージカル「TO BE FREE」
7	富士宮プレミアムコンサート合唱団(富士宮市)	富士宮市民による市制75周年記念第九演奏会
8	日本茶道塾(袋井市)	オリンピック・イヤーに向けた日台茶文化発展のための交流茶会
9	三島グロリア合唱団(三島市)	三島グロリア合唱団第35回定期演奏会
10	シアタープロジェクト静岡(焼津市)	シアタープロジェクト静岡 焼津小泉八雲記念館公演
計	10団体	

#### 団体補助

	補助団体名(所在地)	対象事業名
1	古谿荘に親しむ会(富士市)	継続的な活動の為に次世代スタッフ養成事業
2	一般社団法人シンフォニエッタ静岡(焼津市)	県外での広報活動強化
3	登呂会議(静岡市)	ARTORO「土がぼくらにくれたもの。〜自給自足は道具から〜」
4	特定非営利活動法人伊豆学研究会(伊豆の国市)	文化財調査の担い手育成活動
5	特定非営利活動法人クロスメディアしまだ(島田市)	大地の芸術祭に学ぶ・文化を支える人材育成の手法と協働の仕組み
計	5団体	

#### イ 本県の魅力掘り起こしと発信に係る事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、文化プログラムの推進につなげるとともに、県民の共有財産として、後世に伝えていく書籍を発行するため2018年度に設置する、しずおか文化企画編集委員会の準備を進めた。

#### ウ 次世代を担う中高生が文化芸術に触れる機会を創出する事業

文化プログラム推進の一環として、次世代を担う県内の中高生に上質で多彩な文化芸術に触れてもらうため、グランシップ企画事業の鑑賞に要する交通費を全額支援した。

公演数	学校数	生徒数	金額
11公演	31校(28校)	2,569人	4,390,182円

※( )内は実数、教員・生徒を合わせて延べ2,753人が利用。

## グランシップ管理運営事業

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、学術、文化及び芸術並びに国内外との交流を推進した。また、収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

・入館者数…624,442人

※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 13,662,761人  
(平成30年3月31日現在)

### (1) 貸館

公共性と収益性のバランスを確保しつつ、「親切・丁寧・柔軟・迅速」をモットーに利用者の満足度を高め、施設の利用促進を図った。

#### 主要施設の稼働実績

	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー
稼働実績	236日	255日	249日	239日	273日
利用可能日数	300日	314日	317日	319日	325日
稼働率	78.7%	81.2%	78.5%	74.9%	84.0%

※上記ホール系の平均稼働率は79.5%、施設全体の稼働率は82.6%

#### 第67回静岡県勤労者総合美術展

4月5日(水)～9日(日)

静岡県内の勤労者が余暇を利用して健全な文化に親しむ機会を広げることが目的とし開催。多くの県民に感動を与えた展示会。



#### ふじのくに芸術祭2017 第57回静岡県芸術祭 水石展 9月1日(金)～3日(日)

石の形を「自然の風景」として見立て楽しむ1,300年の歴史ある「水石」の展示会。山水形状の形をした石を、滝に、紅葉に、山に残る残雪・雪渓にと見立てた美しい表現で来場者を魅了。



#### ザ・スイング・ハード・オーケストラ リサイタル カウント52 11月19日(日)

ビッグバンドジャズのコンサートを開催、スイングハードの演奏8曲、専属ボーカリストのマリテスの歌6曲を披露。





**第7回全日本極真空手道型選手権大会  
第8回東日本極真空手道選手権大会  
4月15日(土)～16日(日)**

全国はもとより、海外6か国からも選手が出演。相手の全日本大会を頂点に、各大会においてレベルの高い戦いが展開。



**静岡県知事杯争奪 2017年中部日本ダンス競技静岡県大会  
4月23日(日)**

中部7県(静岡、愛知、岐阜、三重、福井、石川、富山)からプロフェッショナル及びアマチュアの選手、延べ500組が参加。日頃鍛えた技を競い合い最高のパフォーマンスを披露。未就学児から80代までの幅広い世代の選手が各セクションに分かれ素晴らしい演技を繰り広げ、盛況のうちに終了。

**日本体育学会 第68回大会  
9月8日(金)**

鈴木大地スポーツ庁長官講演をはじめ、多彩なシンポジウムを開催。参加人数は1,200名を超え、「体育・スポーツは今、次世代に何ができるか?」をテーマに、将来のスポーツの在り方を討議。



**「ふじのくに建設イノベーション」新技術交流イベント  
11月10日(金)**

県の建設現場が抱える7つの現場ニーズと企業シーズ、あるいは企業間をマッチングさせるイベント。当日は、県のニーズに対応可能な技術を保有する延べ20の企業・団体がブース出展やプレゼンテーションと、情報交換に合計約200名来場。



**第14回お米日本一コンテストinしずおか  
11月29日(水)～30日(木)**

お米、ごはんを中心とした和食文化の推進、良食味米の産地育成、消費の拡大を目的に開催。審査のほか全出品米の展示、最終審査進出米の試食、生産者向けセミナーを実施。

**① 利用者サービスの一層の向上**

サービスの質の向上を目指し、利用者会議を開催するとともに全ての利用者に対してアンケート調査を実施し、利用者ニーズを的確に把握・分析し、迅速に対応した。

また、催事開催支援サービス(ワンストップサービス)の定着を踏まえ、利用者ニーズを把握してサービスメニューの拡充に努めた。

**○業務改善の推進**

- ・弁当新メニューの取り扱い開始
- ・使用結果報告書のお客様のご意見に対する対応改善報告の徹底
- ・フロアガイドの改訂

○インターネット予約(平成24年9月～)…100人未満の  
中小会議室・練習室 予約率 58.3%

利用者会議の開催	
区分	内容
開催日	H30.2.20(火)
場所	グランシップ1202・1002会議室
参加者	平成29年度中に催事開催支援サービスを利用した主催者5団体6人
内容	・催事開催支援サービス ・ケータリングサービス、デザートbuffet試食 ・意見交換 等

催事終了後のアンケート		
区分	内容	
回答数	4,950件/6,436件 (回答率76.9%)	
結果	施設・備品が使いやすい	85.9%
	館内サインがわかりやすい	83.9%
	スタッフの対応が良い	86.2%

**平成30年静岡県警察年頭視閲式  
1月12日(金)**

警察官の部隊行進と音楽隊の演奏、警備部隊によるデモンストレーションを実施。屋外でのパトカーや白バイ、特殊車両の展示や記念撮影会なども開催し、約1800人が来場。



**○催事開催支援サービス**

- ・弁当、ケータリング、パーティー
- ・テクニカルセッティング、看板、生花、会場設営
- ・レイアウト転換、ごみ処理
- ・事務サポート

**② 積極的な営業活動**

貸館の優先予約制度を活用し、柔軟に予約を受け入れるとともに、文化団体や県内マスコミ事業部、県内コンサートプロモーターへの営業活動等により、様々な文化芸術・学術催事を積極的に誘致した。

また、県内の文化芸術団体や大学等と協働関係を強め、ふじのくに芸術祭のイベントを誘致したほか、空き状況をDMで利用者に送る等、積極的に営業活動に取り組んだ。

**③ 大規模催事の誘致**

県内外への営業訪問を計画的に行い、コンベンション等を誘致し、施設利用の一層の拡大を図った。また、(公財)静岡観光局、ツインメッセ静岡((公財)静岡産業振興協会)、静岡市民文化会館((公財)静岡市文化振興財団)等と連絡会を設け、誘致のための情報交換を行った。

特に、ツインメッセ静岡とは平成29年11月に「静岡市内の展示施設見学会」を共催し、8団体12人が参加した。また、日本政府観光局主催の国際会議海外キーパーソン招請事業(Meet Japan)に際し、静岡市と連携し海外からの視察を受け入れ、国際会議誘致に取り組んだ。

**ふじのくに芸術祭 春の祭典  
2月18日(日)**

ふじのくに芸術祭2017全部門の入賞者の表彰及びふじのくに芸術祭2018の総合開会式を実施。県立高校の学生が開幕に華を添える和太鼓、琴、合唱の記念演奏を披露。



## 友の会事業

### (2) 維持管理

#### ① 安全・安心・快適な施設管理

グランシップ指定管理者として、施設管理、警備、清掃、舞台技術の各業務を専門業者に委託しながら、適切に管理運営した。

南北外部通路天井改修工事、非常用発電機修繕工事等、県修繕工事が円滑に実施できるよう協力した。また施設の運用に支障が生じないよう、展示ギャラリ照明の交換、中ホール座席の修繕、消防用設備、空調機等の不良・不具合箇所を迅速に修繕した。

#### ② ユニバーサルデザインに配慮した施設運営

すべての来館者が、安心して利用できる施設とするため、毎月の防災訓練の中で、障がいのある方への対応等、様々な来館者に対応するための研修を実施した。

#### ③ 省エネルギーと環境負荷の低減

エネルギー監理員の主導による効率的なエネルギー運用の取り組みを確実にするため、財団及び各常駐事業者からなる省エネルギー推進委員会を毎月開催して、館全体で省エネルギーと環境負荷低減に取り組んだ。

##### エネルギー使用実績

電 気	55,868 GJ
ガ ス	31,146 GJ
エネルギー総量	87,014 GJ

#### ④ 駐車場管理、自動販売機等管理

来館者サービスの向上を図るため、適切な駐車場管理を行った。また、館内に自動販売機・公衆電話等を設置した。(自動販売機15台・公衆電話4台)

##### 収入実績

駐車場収入	55,440千円
自動販売機等設置手数料	7,400千円

### (3) サポート組織運営

県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの管理・運営に協力してもらった。

業務区分	内 容	人数
広 報	ダイレクトメール発送、広報勉強会、館外でのポスター・チラシの掲出・配架、見学案内等	62人
イベント	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	63人
撮 影	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理等	16人
託 児	公演時の託児サービス等	8人
文化情報	静岡県文化情報総合サイト「しずおかの文化情報」における運営等	16人
計	(兼務含む)	165人



広報・イベント・撮影・託児・文化情報の5つの業務に分かれて165名が活動。各業務のほか展示イベントでの監視業務や「グランシップこどものくに」での工作コーナー、「グランシップ懐かしの映画会」の開催等、様々なグランシップのイベントでも活躍。

### (4) 危機管理とリスクマネジメント

「火災・地震・風水害等の災害が発生した際の対応」を危機管理、また「前記以外の事故・故障・苦情・不審物等のリスクへの対応」をリスクマネジメントと定義し、それぞれの体制を確立して、来館者の安心・安全と信頼の確保に努めた。

#### ① 危機管理

災害時における来館者の安全確保に万全を期すため、財団職員だけでなく、常駐委託業者も参加した防災訓練を毎月実施した。

また、発災時の迅速な初動態勢の確立のため、毎日、自衛消防隊の編成の確認を実施した。

#### ② リスクマネジメント

平成30年3月4日の爆破予告事件に対して、施設利用主催者・静岡県・警察・各常駐事業者と連携を図り、事前に警戒を密にし、当日は混乱もなく、催事を滞りなく実施することができた。

故障による機器類の停止等のリスク回避・低減のため、消耗品の事前交換など適切な維持管理を行った。また異常・故障発生時には、来館者への影響を最小限とするため、迅速な応急措置を直ちに講じ、修繕を行うとともに、財団で実施できない修繕については、県へ迅速に報告し、指示を受けた。

区 分	年会費	特 典
個人会員	無料	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画事業のチケット優先予約(一般発売の1週間前)</li> <li>指定する企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与</li> <li>積み立てポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェでの割引</li> <li>公演情報の無料提供</li> <li>グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他</li> </ul>
法人会員	特別会員	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載</li> <li>グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出</li> <li>企画事業への招待(年間:特別会員20席、一般会員6席)</li> <li>事務局が指定する事業の招待券を配布(登録従業員数分、上限:特別会員1,000枚、一般会員500枚)</li> </ul>
	一般会員	<ul style="list-style-type: none"> <li>100,000円</li> <li>法人会員の社員等はチケット10%割引のほか、ポイント付与以外の個人会員の特典を付与</li> </ul>

##### 入会状況

(平成30年4月30日現在)

友の会個人会員数	7,916人		
	特別会員	一般会員	計
友の会法人会員数	4社	21社	25社



#### 防災訓練

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、毎月1回、防災に関する講習や、実地訓練を含めた防災訓練を実施。

## 文化財団法人運営

### (1) 広報・宣伝

新聞広告、情報誌「GRANSHIP」やホームページ等の自己媒体、ブログやSNS、モニター等の双方向性のある手段を世代に合わせて組み合わせ、情報発信に取り組んだ。

#### ① 広報調整会議の開催

財団、グランシップ全体の広報・宣伝計画を策定し、毎月1回、広報調整会議を開催し、情報提供時期、媒体等の効果的・効率的な情報発信に取り組んだ。

#### ② 多様な媒体、手段の活用

広報誌等の既存媒体とインターネット等の新たな媒体を効果的に組み合わせながら、若い世代から高齢者まで、様々な世代に合わせた広報・宣伝に引き続き取り組んだ。

#### 【自己媒体】

- ・ 情報誌「GRANSHIP」  
(年4回発行、A4判、36P、35,000部)
- ・ チラシ・ポスター(グランシップ企画事業の公演毎に作成)
- ・ ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック等のWEB媒体
- ・ 年間イベントカレンダー  
(グランシップ企画事業の公演紹介、年1回発行)
- ・ 財団アニュアルレポート(年報)

#### 【広告】

- ・ 新聞・フリーペーパーへの広告(静岡新聞他)
- ・ ラジオ広告(SBSラジオ、K-MIX、コミュニティFM)
- ・ 交通広告(JR、静岡鉄道等でのポスター掲示)

#### 【その他】

- ・ 記者会見や記者発表、プレスリリース等
- ・ 公演ごと、貸館利用ごとのアンケート実施
- ・ グランシップ企画事業のモニター制度(7人、公演鑑賞によるアンケート実施と年4回のモニター会議)
- ・ 貸館利用者による利用者会議(年1回)

### (2) 働きやすい職場づくり

#### ① 人材育成

ア 契約職員の正規職員化

平成28年度に実施した正規職員への登用試験に合格した有期雇用契約職員14人を正規職員として登用した。

イ 専門的人材の育成

職員が最新の専門知識、技術を習得できる機会を確保するため、全国公立文化施設協会主催の外部専門研修、静岡文化芸術大学と共催したエグゼクティブプログラム等に積極的に参加させた。

財団事業計画や指定管理者事業計画を含めた財団の運営状況などをテーマに休館日に内部職員研修を実施した。

ウ 効果的な評価制度の運用

勤務実績が優秀な職員に対し、特別研修(職員自ら、取得したい資格、鑑賞したい文化芸術催事、参考にしたい施設等を自由に選び計画したものに対し、財団が費用負担する)を実施した。

#### ② 仕事と生活を両立できる職場づくり

ア 労働時間の適切な管理

労働法令及び労使協定を順守し、職員の出退勤の管理、時間外勤務の事前申請の徹底等、労働時間を適切に管理した。

各々の職員が労働時間を自己管理し、生産性の高い業務に取り組むよう、職員研修等を通じて制度の周知、意識啓発を図る。

イ 健康管理

職員の定期健康診断や人間ドックの健診を実施した。

ウ 育児・介護休業制度の適切な運用

法令改正に依拠した育児・介護休業等に関する規程を改正するとともに育児休業制度を適切に運用した。

区分	育児休業	短時間勤務	遅出早出勤務
対象職員数	2人	1人	1人

### (3) 安定した財務管理

チケットの販売促進や積極的な営業活動、関係機関と連携した大規模催事の誘致、催事開催支援サービスの利用者増による収入の確保のほか、文化庁の国庫補助金の獲得と厚生労働省の各種助成金を活用した。

また、常に財団の財務状況を把握し、適時適切な対応ができる体制を維持するため、毎月の月次決算及び上半期終了時の中間決算を実施した。

平成29年度 主催事業(企画事業)

	ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催:静岡県)
上質で多彩な鑑賞事業	現代舞台	7月7日(金)	グランシップコンサート 伝統の国と音ノポルトガル アントニオ・ザンブージョ〜郷愁の歌声〜	出演:アントニオ・ザンブージョ(Vo/Gt)、ベルナルド・クート(ポルトガル・ギター)、 リカルド・クルス(B)、ジャオン・モレイラ(Tp)、ジョゼ・ミゲル・コンデ(C)	交流ホール	「伝統の国と音シリーズ」としてポルトガルの伝統音楽「ファド」を、ポルトガルの国民的シンガー&ギタリスト、アントニオ・ザンブージョと彼のグループにより演奏する公演 曲目:FATALIDADE、CASA FECHADA、VALSA DE UM PAVAO CIUMENTO、FLINSTONS、BARATA TONTA ほか	☆
	現代舞台	7月30日(日)	グランシップ世界のこども劇場2017 子供のためのシェイクスピア「リア王」	脚本・演出:山崎清介 出演:福井貴一、戸谷昌弘、土屋良太、佐藤あかり、若松力、加藤記生、 チョウヨシホ、大井川卓月/山崎清介	中ホール・大地	子どもから大人まで楽しめる演劇作品として、シェイクスピア四大悲劇のひとつを上演 演目:「リア王」	☆
	現代舞台	8月3日(木)〜5日(土)	グランシップ世界のこども劇場2017	出演:シアター・マダム・パッサ(デンマーク)、ロイスクアンサンブル(フィンランド)、 パオロ・ナーニ・シアター(デンマーク)、テアトロ・デ・オカシオン(チリ)、 三宅右矩・三宅近成(日本)	中ホール・大地、 交流ホール ほか	国内外の劇団による児童演劇祭 演目(国):World Images〜ちきゅうは宝箱〜(デンマーク)、ペビーサウナ(フィンランド)、アイスクリーム売りのジギル(デンマーク)、 アナのはじめての冒険(チリ)、にっぽんこども劇場〜狂言「黒山伏」〜(日本)	☆
	現代舞台	8月31日(木)	グランシップ ジャズ・ライブ 渡辺貞夫 カリフォルニアシャワー2017	出演:渡辺貞夫(A.Sax)、デイヴ・ブルーシン(Pf)、リー・リトナー(Gt)、 ピーター・アースキン(Drs)、トム・ケネディ(B)	中ホール・大地	ジャズ界のトップランナーである渡辺貞夫と、同世代のビッグ・アーティストによる公演 曲目:ORANGE EXPRESS、BUTTERFLY、TREE TOPS、SANGOMA、ALL ABOUT LOVE ほか	☆
	伝統芸能	10月7日(土)	【グランシップ伝統芸能シリーズ】人形浄瑠璃 文楽(2公演)	出演:豊竹呂勢太夫、鶴澤清治、桐竹勤十郎 ほか	中ホール・大地	文楽協会による文楽公演 演目:(昼の部)「桂川連理柵(かつらがわれんりのしがらみ)」〜六角堂の段〜帯屋の段〜道行籠の桂川 (夜の部)「曾根崎心中(そねざきしんじゅう)」〜生玉社前の段〜天満屋の段〜天神森の段	☆ (公財)文楽協会
	文芸美術	10月21日(土)・22日(日)	【グランシップサポーター企画】グランシップ 懐かしの映画会	—	中ホール・大地	文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、グランシップサポーター企画として、昭和の名作映画を上映 上映作品:10/21「野火」、「おはん」 10/22「ぼんちん」、「東京オリンピック」	グランシップ優秀映画鑑賞推進事業実行委員会、文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター
	現代舞台	10月23日(月)	【グランシップ管楽器セレクション】バリ管弦楽団 プラス・クインテット	出演:フレデリック・メラルディ(Tp)、ブルーノ・トンバ(Tp)、アンドレ・カザレ(Hr)、 ギョーム・コテデュムーラン(Tb)、ステファン・ラベリ(Tub)	中ホール・大地	ヨーロッパの代表的なオーケストラの1つであるバリ管弦楽団の首席金管奏者5人による公演 曲目:ジェルヴェーズ/ルネサンスのフランス舞曲集、エヴァルト/金管五重奏曲第1番、ピゼーノ/カルメン組曲、フレンチ・シャンソン曲集 ほか	☆
	伝統芸能	10月28日(土)	グランシップ寄席 〜嘶に生きるおんなの功〜	出演:入舟亭扇辰(落語)、田辺一昌(講談)、林家二楽(紙切り)	交流ホール	井伊直虎を題材とした直虎講談をはじめ、話芸の中で語られる女性像、女性の功をテーマに実施 演目:落語「寄合酒」、講談「井伊直虎」、紙切り	☆
	現代舞台	11月4日(土)	ウラディーミル・フェドセーエフ指揮 チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ	指揮:ウラディーミル・フェドセーエフ 演奏:チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ	中ホール・大地	チャイコフスキーの名曲を演奏する海外の一流オーケストラの公演 曲目:チャイコフスキー/交響曲第6番短調作品74「悲愴」、三大バレー〜フェドセーエフ・セレクション〜	☆
	文芸美術	11月12日(日)〜16日(土)	【グランシップサポーター企画】撮影サポーター写真展	—	3階共通ロビー	グランシップサポーター企画として、撮影サポーターが撮影したグランシップの自主企画事業の写真展示	
	文芸美術	11月18日(土)	【グランシップサポーター企画】懐かしの映画会 洋画劇場	—	映像ホール	グランシップサポーター企画として、サポーターが選定した懐かしの名作洋画を上映 上映作品:「駅馬車」、「チャーリーとチョコレート工場」	☆
	現代舞台	12月15日(金)	グランシップ クリスマス・ジャズ・ライブ 小曽根真 featuring No Name Horses	出演:小曽根真(Pf)、No Name Horses	中ホール・大地	クリスマス時期を飾る一流ミュージシャンによるジャズ公演 曲目:Let it Snow、I for 2、I'll try to Imagine、3rd mov.from Piano Concerto No.9 in E-flat major、K.271、Wave ほか	☆
	現代舞台	1月12日(金)	静岡ガスPRESENTS グランシップ&静岡ニューイヤーコンサート(2公演)	指揮:篠崎靖男、スペシャルゲスト:中丸三千繪 管弦楽:静岡交響楽団	中ホール・大地	静岡交響楽団によるニューイヤーコンサート 曲目:J.シュトラウスII/皇帝円舞曲、トリッチ・トラッチ・ポルカ、美しき青きドナウ、チャイコフスキー/ 幻想的序曲「ロミオとジュリエット」 ほか	(特非)静岡交響楽団
	現代舞台	1月19日(金)	村治佳織 ギターリサイタル ラブソフィー・ジャパン	出演:村治佳織(Gt) ゲスト:村治奏一(Gt)	中ホール・大地	日本を代表するギター奏者である村治佳織の公演 曲目:J.K.メルツ/ハンガリー幻想曲、F.ソル/ラルゴ・ノン・タント、F.タレガ/ヴェニス肉肉祭による変奏曲、P.マッカートニー/ イエスタデイ、ミッシェル ほか	☆
伝統芸能	1月27日(土)	【グランシップ伝統芸能シリーズ】グランシップ静岡能	出演:宝生和英、佐野登、三宅右矩 ほか 舞台美術・演出:辻雄貴 舞台美術特別協力:千住博	中ホール・大地	宝生流能楽師による能楽公演 演目:能「鉄輪」、能「半部」、狂言「水汲」	☆ 静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送	
現代舞台	2月10日(土)	グランシップ バレンタイン・ジャズ・ライブ ケイコ・リー	出演:ケイコ・リー(Vo)、野力奏一(Pf/Key)、岡沢章(B)、渡嘉敷祐一(Drs)	交流ホール	一流のジャズ・ヴォーカリストであるケイコ・リーの公演 曲目:Days of Wine and Roses、Someone to Watch Over Me、リバーサイド・ホテル、あまく危険な香り、かがやき〜キッチンより〜 ほか	☆	
現代舞台	3月3日(土)	NHK交響楽団x野平一郎プロジェクトシリーズI 〜N響メンバーによるバロック編+野平一郎新作〜	指揮:野平一郎、演奏:NHK交響楽団メンバー	中ホール・大地	NHK交響楽団の精鋭メンバーによる公演に加え、野平一郎委嘱三部作の第1作目を初演 曲目:野平一郎/静岡トリロジーI 記憶と対話〜弦楽オーケストラとチェンバロのための〜 J.S.バッハ/3つのヴァイオリンのための協奏曲ニ長調BWV1064a、A.ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集(和声と創意の試み)作品8より「四季」	☆	
現代舞台	3月8日(木)	Steve Gadd on Blicher Hemmer Gadd Project 〜スティーヴ・ガッド・スーパー・ジャズ・ライブ〜	出演:スティーヴ・ガッド(Drs)、マイケル・ブリッチャー(Sax)、 ダン・ヘマー(H-Org)	交流ホール	伝説的ドラマーが率いるジャズトリオ ブリッチャー・ヘマー・ガッドのジャズ公演 曲目:Well I'm Not Really Much of a Dancer、Treme、Omara、On the Porch、Elijah Rock ほか	☆	
伝統芸能	3月16日(金)	グランシップ寄席 〜柳家喬太郎独演会〜	出演:柳家喬太郎(落語)、一龍齋貞寿(講談)	交流ホール	人気・実力を兼ね備えた柳家喬太郎の独演会 演目:落語「品川心中」、落語「白日の約束」、講談「真柄のお秀」	☆	
誰もが参加できる県民参加型事業	ふれあい	5月4日(木・祝)〜7日(日)	グランシップこどものくに 〜ふしぎなかたちたち〜	—	展示ギャラリー、 大ホール・海 ほか	「つくる」「あそぶ」「しる」家族で楽しむ参加型イベント。平成29年度のテーマは「かたち」	☆
	ふれあい	5月20日(土)・21日(日)	グランシップ トレインフェスタ2017	—	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント	☆ 静岡HOクラブ
	文芸美術	5月8日(月)〜8月1日(火)	静岡の魅力 フォトコンテスト(巡回展)	—	イオンモール浜松市野店 ほか	フォトコンテストの周知を目的とした過去受賞作品の巡回展示	☆
	現代舞台	7月15日(土)・ 8月12日(土)・13日(日)	グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル ジャズクリニック	講師:奥田「スインギー」英人 ほか	リハーサル室 ほか	プロ奏者による一般アマチュア奏者向けの楽器別講習や合奏指導 ジャズクリニック受講生は「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」の本番に出演 課題曲:Over The Rainbow、The Entertainer	☆
	現代舞台	8月6日(日)	グランシップ 音楽の広場2017	指揮:広上淳一、ゲスト:徳永二男(Vn)、吉田珠代(Sp)、福井敬(Tn)、スペシャルゲスト:布施明、演奏 等:グランシップ音楽の広場オーケストラ・合唱団、富士吉田市民合唱団、ステラ合唱団、ねむの木学園、 静岡児童合唱団、青葉会スベリオル、ふじ山麓児童合唱団、Karasawa Dance Crew、司会:堀尾正明	大ホール・海	本県ゆかりのオーケストラ・合唱団等音楽家700人による県民参加型のコンサート 曲目:ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付き」第4楽章より、ヴェルディ/歌劇「トロヴァトーレ」より「鍛冶屋の合唱」、サラサーテ/ ナヴァラ、ヴェルディ/歌劇「アイダ」より凱旋行進曲、レハール/歌劇「ジュディッタ」より「私の唇に熱き口づけを」 ほか	☆
	現代舞台	8月13日(日)	グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2017	出演:グランシップクリニックオーケストラ、飯田英憲とフレッシュメンジャズオーケストラ、 静岡大学スタンダードハーモニージャズオーケストラ、TAKE HEART BEAT、ザ・スイング、 ハード・オーケストラ、浜松リハーサル・ジャズ・オーケストラ、スーパー・プラス・オーケストラ	大ホール・海	県内アマチュアビッグバンドによるジャズフェスティバル 曲目:The Entertainer、Moten Swing、I'll Never Smile Again、Eurostar、Just In Time、Dancing Nately、Dimensions In Blue、In The Mood ほか	☆
	文芸美術	9月16日(土)〜10月1日(日)	グランシップ Wonderfulアート	—	展示ギャラリー	NHKハート展:障がいのある方がつづいた詩と、それをモチーフにして著名人が作成したアート作品の展示 ウィズハート展:県内の特別支援学校の生徒・児童による作品の展示、「松本五十美作品展」	☆ NHK静岡放送局、NHK厚生文化事業団、 NHKサービスセンター、全国社会福祉協議会
	文芸美術	9月18日(月・祝)	Wonderfulパフォーマンス with スロームーブメント	出演:グランシップワンダフルパフォーマンス、金井ケイスケ、森田かずよ	交流ホール	障がいのある方も一緒に参加して作り上げる、「からだ」を使ったパフォーマンスを創作、披露	☆
	文芸美術	9月18日(月・祝)	Wonderfulコンサート	出演:戸村愛美(Sax)、三浦玲太(Sax)、村上夢子(Pf)	交流ホール	障がいのある方や子どもから大人まで一緒に参加できるグランシップ登録アーティストによるコンサート 曲目:ボレロ、チェイサー、サウンドオブミュージック、マイフェアバレットシングス、ドレミの歌 ほか	☆
	ふれあい	11月18日(土)〜12月25日(月)	グランシップ冬のおくりもの2017	オーケストラ体験:静岡フィルハーモニー管弦楽団 ピアノコンサート:小林摩湖 ワークショップ協力:静岡大学教育学部川原崎ゼミ、しるくまLaBO、八木朋美	大ホール・海 ほか	グランシップオリジナルクリスマスツリーの設置、クリスマスの華やかなムードを盛り上げる館内装飾や展示・イベント 11/18はオープンシアターデーとして、ワークショップ、ミニコンサート、舞台のお仕事体験等を開催	☆
	現代舞台	11月19日(日)	【提携公演】静岡フィルハーモニー管弦楽団創立40周年記念演奏会 気軽にクラシックを! 静フィル広場	指揮:福田一雄 ソプラノ:眞田えみ 司会:眞田里子 バレエ:前田バレエ団 演奏:静岡フィルハーモニー管弦楽団	大ホール・海	曲目:リヒャルト・ワーグナー/「ニルンベルグのマイスター・ジグナー」前奏曲、ルロイ・アンダーソン/タイプライター、トランペット吹きの休日 ヴェルディ/歌劇「椿姫」より 花から花へ、チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より 花のワルツ ほか	(特非)静岡フィルハーモニー管弦楽団

# 平成29年度 主催事業(企画事業)

	ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催:静岡県)
誰もが参加できる県民参加型事業	文芸美術	1月13日(土)～28日(日)	静岡の魅力第9回フォトコンテスト(表彰、展示)	—	展示ギャラリー ほか	本県の写真文化の振興と本県の魅力を全国に発信するフォトコンテストとその作品展示	☆ 静岡新聞社・静岡放送
	現代舞台	2月12日(月・休)	【提携公演】静岡混声合唱団TERRA第11回演奏会	指揮:南荘宏、ピアノ:カタヴァ美紀、合唱:静岡混声合唱団TERRA ゲスト:榎山久美(Vn)、青嶋直樹(Vc)、瀧琴乃(Per)、貴島豪(朗読) 演出協力:大岡淳(SPAC)	中ホール・大地	「いのり」をテーマに反戦や平和を願った12曲と、曲間にSPAC併催による朗読をまじえたコンサート 曲目:レイエム・ヒロシマ、死んだ男の残したものは、Look at the world、のんのさま、夜明けから日暮れまで ほか	静岡混声合唱団TERRA
	ふれあい	2月18日(日)	ふじのくに芸術祭春の祭典「授賞式・総会開会式」	—	中ホール・大地	ふじのくに芸術祭のメインイベントである「春の祭典」の2017授賞式及び2018総会開会式	☆
	文芸美術	2月18日(日)～3月4日(日)	高松宮妃のおひなさま展	キッズコンサート:牧野早央里(OB)、徳田美峰(Pf) 箏のミニコンサート:福本礼美 ワークショップ「紙のおひなさまを作ろう!」講師:八木朋美	展示ギャラリー	静岡県所蔵の「高松宮妃のおひなさま」の展示 サブイベントとして、キッズコンサート、箏のミニコンサート、紙のおひなさまを作るワークショップ等を開催	☆
	現代舞台	3月4日(日)	【提携公演】TAKE HEART BEAT Live Vol.3	出演:TAKE HEART BEAT、ゲスト:川口千里(Drs)	中ホール・大地	ビッグバンドによるジャズコンサート 曲目:It Might As Well Be Spring、All The Things you Are、QUIEN SERA、Sing Sing Sing、TANK! ほか	TAKE HEART BEAT
	現代舞台	3月11日(日)	【提携公演】琉神フェスティバル チカラ2018 in Shizuoka	出演:夏川りみ、前川守賢、やなわらばー、琉神、佐原一哉、柳清本流、柳清会静岡支部、琉神Reds静岡本部・敦賀支部	中ホール・大地	沖縄の伝統的な舞踏・音楽を踏まえつつ斬新な演出を取り入れたパフォーマンスステージ 曲目:ハイムルプシ、花、世界報でーびる、童神、涙そうそう ほか	琉神
ワークショップから公演まで様々なアウトリーチ事業	伝統芸能	①7月13日(木) ②7月14日(金)	【学校プログラム】「人形浄瑠璃文楽」出前講座(2回)	講師:人形浄瑠璃文楽座	①磐田市立豊田中学校 ②御殿場市立御殿場南小学校	大夫、三味線、人形遣いの解説や人形遣いの体験を交えた出前講座 実演:「伊達娘恋緋鹿子(だてむすめこいのひかのこ)」～火の見櫓の段	☆
	現代舞台	①8月9日(水) ②8月10日(木) ③8月12日(土)	【出前公演】世界のこども劇場2017	出演:①バオロ・ナーニ・シアター(デンマーク)、 ②③シアター・マダム・パッパ(デンマーク)	①掛川市美感ホール ②菊川文化会館アエル ③裾野市民文化センター	グランシップで行われた海外の劇団による児童演劇祭の出前公演 演目(国):①アイスクリーム売りのジキル(デンマーク)、②③World Images～ちぎゅうは宝箱～(デンマーク)	☆ ①(公財)掛川市生涯学習振興公社、②菊川文化会館アエル、③裾野市民文化センター
	伝統芸能	①9月7日(木) ②9月8日(金) ③10月24日(火)	【学校プログラム】六代目宝井馬琴監修 講談教室(3回)	講師:宝井琴星、宝井琴柑	①御殿場市立原里小学校 ②焼津市立和田小学校 ③静岡市立長田西小学校	日本の話芸の一つである講談の歴史や魅力を実際に子供たちが声を出しながら体験する参加型プログラム	☆
	文芸美術	①9月19日(火) ②11月28日(火)	【学校プログラム】連詩をつくらう!ワークショップ(2回)	講師:野村喜和夫(詩人)、三角みづ紀(詩人)	①河津町立南小学校 ②伊豆市立天城小学校	詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ	☆
	現代舞台	①9月27日(水) ②10月23日(月)	【学校プログラム】ミニコンサート(3回)	講師:①チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院メンバー、 ②バリ管弦楽団プラス・クインテット	①県立中央特別支援学校、静岡 大学教育学部付属特別支援学校 ②県立静岡南部特別支援学校	音楽公演出演者による特別支援学校での公演	☆
	現代舞台	10月13日(金)、11月20日(月)、 12月6日(水)・15日(金)・19日(火)、 2月27日(火)・3月2日(金)	【学校プログラム】登録アーティストアウトリーチ(7回)	講師:グランシップ登録アーティスト(ALBOSTリオ、葦科美南、田中亚希子、 L'amen、栗ポーンカルテット、福本礼美、大石啓、尾沢茉莉花、近藤千晶)	浜松市立南の星小学校、 静岡北特別支援学校南の丘 分校ほかから	グランシップ登録アーティストが県内小、中学校、特別支援学校へ出向き、音楽との触れ合いを届けるミニコンサート	☆
	文芸美術	11月5日(日)	【出前公演】詩人と語ろう!ことばを語ろう!	講師:野村喜和夫(詩人)、高柳克弘(俳人)	三島市民文化会館	「しずおか連詩の会」と連動した詩人・俳人と交流するワークショップ	☆
	文芸美術	11月12日(日)	【出前公演】2017年しずおか連詩の会in三島	参加詩人:谷川俊太郎、野村喜和夫、四元康祐、覚和歌子、大岡亜紀	大岡信ことば館	静岡出身の詩人、故大岡信が提唱した複数の詩をリレーのように連ねる創作現代詩「連詩」の創作と発表 タイトル:「岡を上りきると海」の巻	☆ 大岡信ことば館、三島市、 静岡新聞社・静岡放送
	伝統芸能	2月4日(日)	【出前公演】人形浄瑠璃文楽事前レクチャー 山川静夫のここがみどころ・ききどころ～文楽人形遣いにせまる～	講師:山川静夫 ゲスト:吉田一輔(文楽人形遣い) ほか	御殿場市民会館	3月に同会場で行われる「人形浄瑠璃文楽」公演に連動した、「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講座	☆ 御殿場市民会館
	現代舞台	2月12日(月・祝)	【出前公演】菊川文化会館アエル・グランシップ共同事業 0歳から聴こう!ふれあいコンサート	出演:栗ポーンカルテット、ALBOSTリオ	菊川文化会館アエル	0歳児とその家族が気軽に楽しめるグランシップ登録アーティストによる音楽コンサート 曲目:さんば、剣の舞、山の音楽家、くまばちの飛行 ほか	☆ 菊川文化会館アエル
	伝統芸能	3月18日(日)	【出前公演】人形浄瑠璃 文楽	出演:人形浄瑠璃文楽座	御殿場市民会館	文楽協会による文楽公演の御殿場公演 演目:「曾根崎心中(そねざきしんじゅう)」～生玉社前の段～天満屋の段～天神森の段	☆ 御殿場市民会館、(公財)文楽協会
	関心・理解・親しみを深める教育普及事業	現代舞台	5月4日(木・祝)	合唱ワークショップ～歌のメリーゴーランド～(2回)	合唱指導:戸崎裕子、戸崎文葉 器楽:スーパーバロックアンサンブル(戸崎廣乃(Cemb)、鈴木志志(Sax)、立岩潤三(Per)) 合唱:静岡児童合唱団・青葉会スベリオル	中ホール・大地	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 内容:日本の歌を楽しもう、ブレインジム(脳と身体をつなぐ体操)、アニメの名曲を歌おう
伝統芸能		5月23日(火)	グランシップ伝統芸能普及プログラム 歌舞伎	講師:国立劇場職員	清水庵原中学校、映像ホール	「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校の生徒や大学生を対象にした、歌舞伎の成り立ちや特徴を紹介する体験を交えたレクチャー	☆
伝統芸能		5月28日(日)	グランシップ伝統芸能シリーズ講演会 若下尚史の伝統芸能へようこそ!～千紫万紅の恋～	講師:若下尚史	交流ホール	グランシップ伝統芸能シリーズの各公演に先立ち伝統芸能への知識を深める事前講演会	☆
伝統芸能		6月26日(月)	【グランシップ伝統芸能シリーズ】国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	解説:中村隼人 出演:中村錦之助、片岡孝太郎 ほか	中ホール・大地	国立劇場による歌舞伎鑑賞教室の静岡公演 解説:歌舞伎のみかた 演目:歌舞伎十八番の内 毛抜	☆ (独法)日本芸術文化振興会
伝統芸能		7月14日(金)	グランシップ伝統芸能普及プログラム 「人形浄瑠璃文楽」入門講座	講師:人形浄瑠璃文楽座	映像ホール	県内の大学生・教員を対象に文楽の基礎知識を体験や実演を交えて紹介するレクチャー	☆
現代舞台		8月20日(日)	第38回静岡県学生音楽コンクール2017(本選)	参加者:県内小学生、中学生、高校生	中ホール・大地 ほか	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール ピアノ部門、弦楽部門、管楽部門、声楽部門	☆ 静岡県音楽コンクール委員会
伝統芸能		8月29日(火)	人形浄瑠璃文楽事前レクチャー 山川静夫のここがみどころ・ききどころ～文楽人形遣いにせまる～	講師:山川静夫 ゲスト:吉田一輔(文楽人形遣い) ほか	交流ホール	10月に行われる本公演のみどころや人形の仕組みを実演を交えて紹介するレクチャー	☆
現代舞台		9月2日(土)	「ウラディーミル・フェドセーエフ指揮 チャコフスキー・シンフォニー・オーケストラ」事前レクチャー オーケストラ塾「朴久玲が語り、弾くチャイコフスキーの叙情」	講師:朴久玲	リハーサル室	11月に行われるオーケストラ公演をより楽しめるように解説する事前レクチャー	☆
現代舞台		9月22日(金)	小曾根真とNo Name Horsesメンバーによるジャズ講座	講師:小曾根真(Pf)、中村健吾(Ba)、高橋信之介(Drs)	大ホール・海	日頃ジャズに取り組む吹奏楽部にプロのミュージシャンが奏法等を指導するジャズレッスン	☆
伝統芸能		9月23日(土・祝)	【グランシップ伝統芸能シリーズ】 グランシップ静岡能 能楽入門公演	出演:山階彌右衛門、親世芳伸 ほか	中ホール・大地	初心者向けの能楽入門公演 第一部:「わくわく能楽教室」参加者による稽古発表 第二部:解説・ダイジェスト能「班女」	☆ 静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送、 (一財)観世文庫
現代舞台		9月28日(木)	日露交歓コンサート	出演:ナターリヤ・スクリャーピナ(Sop)、マルガリータ・ケルベルク(Vn)、エカテリーナ・シロコフ(ドラム)、セルゲイ・ガラクチオノフ(Vn)、オレグ・ボリャンスキー(Pf)、キリル・ロディン(Vc)、アレキサンダー・ミリュエティン(バラライカ)、ドミトリー・カチェノク(OB)、フランチェスコ・チボレッタ(Pf)	中ホール・大地	「チャイコフスキー記念モスクワ国立音楽院」の教授及び卒業生による、日本とロシアの友好と音楽交流を目的とした公演 曲目:ロマンス(禁じられた遊び)、華麗なるポロネーズ第2番長調作品21、くるみ割り人形行進曲、ピアノソナタ第14番月光、ペトルーシカからの第3楽章より第1楽章「ロシアの踊り」 ほか	☆ (公社)国際音楽交流協会
伝統芸能		①10月30日(月)②11月16日(木) ③11月21日(火)④11月22日(水) ⑤11月28日(火)	グランシップ伝統芸能普及プログラム 能楽	監修:①②⑤山階彌右衛門(親世流シテ方) ③④三宅右矩(狂言方と泉流) ほか	①静岡雙葉高等学校・中学②静岡市立北沼上小学校③常葉大学④焼津市立黒石小学校⑤静岡市立伝馬町小学校	能楽を中心とした伝統芸能の普及を文化施設や教育機関と連携し、個別にオリジナルのプログラムを組み立てて実施 ①中高生を対象とした能の解説及び上演、②静岡県立大学と連携した能に関するワークショップ、③④狂言に関するワークショップ	☆ ①静岡雙葉高等学校・中学校 ③常葉大学
現代舞台	1月23日(火)・24日(水)	中学生のための音楽会(4公演)	指揮:井上道義、演奏:大阪フィルハーモニー交響楽団	中ホール・大地	県内中学生を対象とした本格的なクラシックコンサート体験 曲目:ビゼー/組曲「子供の遊び」、プロコフィエフ/バレエ音楽「シンデレラ」セレクション	☆	

# 平成29年度主な貸館事業

開催日	催事名	主催者名	主な使用施設
<b>音楽・演劇・ダンス等</b>			
4月9日(日)	日本郷土民謡協会 第16回静岡県中央地区連合会大会	一般財団法人 日本郷土民謡協会 静岡県中央地区連合会	中ホール・大地
4月23日(日)	中部日本ダンス競技静岡県大会	静岡県ボールルームダンス連盟	大ホール・海
5月9日(火)～10日(水)	KAJALLA #2『裸の王様』静岡公演	株式会社TBSラジオ 営業統括局事業部	中ホール・大地
5月27日(土)	静岡市立高等学校マンドリン部 第17回定期演奏会	静岡市立高等学校マンドリン部	中ホール・大地
6月18日(日)	JMK日本音楽歌謡講師会主催 静岡県歌謡選手権大会	JMK日本音楽歌謡講師会	中ホール・大地
7月9日(日)	2017ピティナピアノコンペティション静岡地区大会	ピティナ静岡支部	リハーサル室 他
7月22日(土)	シンフォニエッタ静岡 第50回定期演奏会	一般社団法人シンフォニエッタ静岡	中ホール・大地
8月20日(日)	中部日本ダンス競技静岡県大会	静岡県ボールルームダンス連盟	大ホール・海
9月10日(日)	おしゃべりパンダ お話つきコンサート-10周年記念公演-	おしゃべりパンダ	中ホール・大地
10月1日(日)	日本製紙 New Wave Concert 2017	株式会社静岡新聞社・静岡放送 営業局	中ホール・大地
10月11日(水)	ノルウェー・アークティック・フィルハーモニー管弦楽団	株式会社プロアルテムジク	中ホール・大地
10月24日(火)	柳家小三治一門会	株式会社アクセス	中ホール・大地
10月29日(日)	シンフォニエッタ 静岡 第51回定期公演	一般社団法人シンフォニエッタ静岡	中ホール・大地
11月12日(日)	ふじのくに芸術祭2017 邦楽演奏会	静岡県三曲連盟	中ホール・大地
11月13日(月)	第26回チャリティーコンサート「シャンソンの夕べ」	シャンソンの夕べ実行委員会	中ホール・大地
11月19日(日)	ザ・スイング ハード オーケストラ リサイタル	ザ・スイング ハード オーケストラ	中ホール・大地
11月20日(月)	学校法人創志学園 クラーク記念国際高等学校静岡キャンパス 文化祭	学校法人創志学園 クラーク記念国際高等学校静岡キャンパス	中ホール・大地
11月26日(日)	第57回静岡県芸術祭 音楽・舞台芸術部門合唱コンクール	静岡県合唱連盟	中ホール・大地
12月16日(土)	東儀秀樹x古澤 巖x c o b a 全国ツアー2017	株式会社 静岡リビング新聞社	中ホール・大地
12月26日(火)	吹奏楽ウインターコンサート2017	静岡県立静岡東高等学校 吹奏楽部	中ホール・大地
12月27日(水)	常葉大学ウインド・サウンズ・アンサンブル 第36回定期演奏会	常葉大学ウインドサウンズアンサンブル	中ホール・大地
1月6日(土)～8日(月・祝)	ふじのくに市民参加型ミュージカル「To BE FREE -自由へ-」	To BE FREE 実行委員会	交流ホール
1月27日(土)	第37回静岡音楽祭	静岡県防衛協会	大ホール・海
2月18日(日)	ふじのくに芸術祭 春の祭典	静岡県文化・観光部文化政策課	中ホール・大地
3月4日(日)	第30回静岡県警察音楽隊 定期演奏会	静岡県警察音楽隊	大ホール・海
3月18日(日)	骨髄バンク登録推進運動「命のつどい」	特定非営利活動法人 命のつどい	中ホール・大地
3月20日(火)	静岡県立科学技術高等学校 吹奏楽部 第9回定期演奏会	静岡県立科学技術高等学校 吹奏楽部	中ホール・大地
3月23日(金)	TPSスタジオ ミュージカル公演 「となりの魔女」	TPSスタジオ	中ホール・大地
3月27日(火)	静岡北高等学校吹奏楽部 第13回演奏会	静岡北中学校・高等学校 吹奏楽部	中ホール・大地
<b>展示</b>			
4月5日(水)～9日(日)	第67回静岡県勤労者総合美術展	一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会	展示ギャラリー
5月10日(水)～14日(日)	第27回静岡県女流美術協会展	静岡県女流美術協会	展示ギャラリー
6月14日(水)～15日(木)	静岡県洋菓子作品展	静岡県洋菓子協会	展示ギャラリー
9月1日(金)～3日(日)	ふじのくに芸術祭2017年(第57回静岡県芸術祭)水石展	静岡県水石連盟	展示ギャラリー
11月10日(金)	「ふじのくに建設イノベーション」技術交流イベント	静岡県交通基盤部建設支援局技術管理課	展示ギャラリー
12月14日(木)～18日(月)	第26回愛護ギャラリー展	静岡県知的障害者福祉協会	展示ギャラリー
1月4日(木)～10日(水)	富士山としげん写真展	富士33会 しげん同人写真クラブ	展示ギャラリー
1月31日(水)	平成29年度第30回静岡県中部高等学校定時通信制生徒合同文化祭兼静岡県高等文化祭	静岡県高等学校定通教育振興会及び高文連専門部	展示ギャラリー
2月2日(金)～4日(日)	静岡デザイン専門学校 デザイン・ア・ラ・モード 2018	学校法人静岡理科大学 静岡デザイン専門学校	交流ホール
2月9日(金)～13日(火)	静岡大学教育学部卒業・修了制作美術展	静岡大学教育学部美術教育講座	展示ギャラリー

開催日	催事名	主催者名	主な使用施設
<b>学会</b>			
4月16日(日)	日本耳鼻咽喉科学会静岡地方部会	日本耳鼻咽喉科学会静岡地方部会	会議ホール・風
5月12日(金)	公益社団法人 日本口腔外科学会 中部支部 学術集会	公益社団法人 日本口腔外科学会	10階会議室 他
5月28日(日)	第6回(公社)静岡県放射線技師会 定時総会・第22回静岡県放射線技師学術大会	公益社団法人 静岡県放射線技師会	10階会議室 他
6月3日(土)～4日(日)	第13回 静岡県臨床工学会	一般社団法人 静岡県臨床工学会	10階会議室 他
6月7日(水)～9日(金)	第26回環境化学討論会	第26回環境化学討論会 実行委員会	中ホール・大地 他
6月25日(日)	第21回静岡県理学療法士学会	公益社団法人 静岡県理学療法士会	会議ホール・風 他
8月21日(月)～23日(水)	第54回全国高等学校美術・工芸教育研究大会 2017静岡大会	静岡県高等学校美術・工芸教育研究会	交流ホール 他
9月1日(金)	第26回DDSカンファランス	静岡DDS研究会	会議ホール・風
9月8日(金)～10日(日)	日本体育学会 第68回大会	日本体育学会 第68回大会組織委員会	中ホール・大地 他
9月9日(土)	静岡リハビリテーション合同学会 第58回静岡リハビリテーション懇話会	静岡リハビリテーション懇話会(静岡リハビリテーション合同学会)	交流ホール 他
10月5日(木)～6日(金)	第37回農業製剤・施用法 第35回農業環境科学 合同シンポジウム	日本農業学会 農業製剤・施用法研究会	会議ホール・風 他
11月12日(日)	第144回 日本小児科学会静岡地方会	日本小児科学会静岡地方会	10階会議室
11月24日(金)～25日(土)	第22回静岡健康・長寿学術フォーラム	静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会	会議ホール・風 他
12月10日(日)	日本産業ストレス学会研修会	日本産業ストレス学会	中ホール・大地 他
1月20日(土)	第6回 静岡県看護学会	公益社団法人 静岡県看護協会	会議室1001-1 他
3月3日(土)	静岡DDS研究会・創剤コンソーシアム合同シンポジウム	静岡DDS研究会・創剤コンソーシアム合同シンポジウム実行委員会	会議ホール・風
3月4日(日)	第14回日本褥瘡学会中部地方会学術集会	日本褥瘡学会中部地方会	交流ホール 他
<b>大会・式典・講演等</b>			
4月14日(金)～15日(土)	第7回全日本極真空手道型選手権大会 第8回東日本極真空手道選手権大会	一般社団法人 国際空手道連盟極真会館 世界総極真 大石道場	大ホール・海
5月28日(日)	NHK杯高校放送コンテスト中部大会	静岡県高等学校文化連盟放送専門部中部支部	映像ホール 他
6月10日(土)	第64回NHK杯全国高校放送コンテスト 静岡県大会	静岡県高等学校文化連盟放送専門部	10階会議室 他
8月25日(金)～26日(土)	第56回日本SF大会	一般社団法人 日本SF協会	大ホール・海 他
10月11日(水)～13日(金)	第51回日本芳香族工業会大会(静岡)	一般社団法人 日本芳香族工業会	10階会議室 他
10月30日(月)	静岡市防災協会「防災講演会」	静岡市防災協会	10階会議室 他
10月31日(火)	平成29年度公共交通事故被害者等支援フォーラム	国土交通省中部運輸局	9階会議室
11月10日(金)	第44回静岡県公立小中学校教頭会研究大会	静岡県公立小中学校教頭会	会議ホール・風 他
11月29日(水)～30日(木)	第14回お米日本一コンテストinしずおか	お米日本一コンテストinしずおか実行委員会	交流ホール 他
12月1日(金)	第1回ICT活用セミナー in 静岡	株式会社 建通新聞社 静岡支社	交流ホール
12月2日(土)	学校法人静岡英和学院創立130周年記念公開講座	静岡英和学院大学公開講座委員会	10階会議室
12月18日(月)	静岡県中小企業家同友会 地域金融を巡る政策変化と今後の展望	静岡県中小企業家同友会	会議ホール・風
12月24日(日)	NPO法人静岡県食育協会 講演会	NPO法人 静岡県食育協会	会議ホール・風
1月12日(金)	平成30年静岡県警察年頭視閲式	静岡県警察本部	大ホール・海
1月25日(木)	環境教育推進フォーラム	静岡県くらし・環境部環境局環境政策課	交流ホール
2月13日(火)	静岡県農業ロボット研究会	静岡県経済産業部農業局農業戦略課	10階会議室 他
2月16日(金)	静岡設計監理協同組合創立30周年記念講演	静岡設計監理協同組合	中ホール・大地
2月26日(月)	平成29年度 身体拘束廃止フォーラム	一般社団法人静岡県介護福祉士会	中ホール・大地
2月28日(水)	2018年3・1びきニデー日本原水全国集会	原水爆禁止日本協議会	中ホール・大地 他
3月11日(日)	女性のための漢方セミナー	株式会社静岡新聞社・静岡放送 営業局	会議ホール・風

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業等			法人会計	内部取引消去	合 計
	文化・芸術	収益事業	友の会	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	5,606,564	0	0	0	3,737,709		9,344,273
事業収益	743,136,192	525,035,580	6,155,975	531,191,555	6,590,794	▲3,889,004	1,277,029,537
受取補助金等	38,538,433	637,000	0	637,000	0		39,175,433
特別賛助会員会費	100,000	0	0	0	0		100,000
雑収益	81,528	887,065	0	887,065	0		968,593
経常収益計	787,462,717	526,559,645	6,155,975	532,715,620	10,328,503	▲3,889,004	1,326,617,836
(2) 経常費用							
事業費	813,309,030	435,486,565	6,815,099	442,301,664		▲3,889,004	1,251,721,690
管理費					18,951,789		18,951,789
経常費用計	813,309,030	435,486,565	6,815,099	442,301,664	18,951,789	▲3,889,004	1,270,673,479
(3) 評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲25,846,313	91,073,080	▲659,124	90,413,956	▲8,623,286	0	55,944,357
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
3 他会計振替額	41,374,981	▲49,670,142	▲328,125	▲49,998,267	8,623,286		0
4 法人税、住民税等	0	13,629,000	0	13,629,000	0		13,629,000
当期一般正味財産増減額	15,528,668	27,773,938	▲987,249	26,786,689	0	0	42,315,357
一般正味財産期首残高	169,658,604	105,354,617	15,348,400	120,703,017	338,780	0	290,700,401
一般正味財産期末残高	185,187,272	133,128,555	14,361,151	147,489,706	338,780	0	333,015,758
II 指定正味財産増減の部							
(1) 基本財産評価益	1,166,676	0	0	0	777,784		1,944,460
(2) 基本財産評価損	2,781,579	0	0	0	1,854,386		4,635,965
当期指定正味財産増減額	▲1,614,903	0	0	0	▲1,076,602		▲2,691,505
指定正味財産期首残高	633,489,529	0	0	0	422,326,352		1,055,815,881
指定正味財産期末残高	631,874,626	0	0	0	421,249,750		1,053,124,376
III 正味財産期末残高	817,061,898	133,128,555	14,361,151	147,489,706	421,588,530		1,386,140,134

- 昭和59年5月 ● 財団法人静岡県文化財団設立(基本財産:県9億円、市町村1億円、県民等47万円)  
「文化鑑賞の提供事業」:地域音楽公演  
「地域文化の振興事業」:文化団体への助成  
「文化意識の啓発事業」:地域文化活動の顕彰  
「文化情報の提供事業」:静岡の文化の発行
- 昭和60年1月 ● 季刊「静岡の文化」創刊号発行
- 平成6年 ● (財)静岡県文化財団10周年記念出版「今川時代とその文化」発行
- 平成6年3月 ● 東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について知事に提言
- 平成7年12月 ● 静岡県が県民国際プラザ(仮称)建築工事着手
- 平成8年 ● 静岡県は県民国際プラザ(仮称)の名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
- 平成10年8月 ● グランシップ建物竣工
- 平成10年11月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ管理運営業務受託、テストラン実施(～11年2月)
- 平成11年3月13日 ● グランシップ開館
- 平成11年3月～ ● グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、バルーンアートフェスティバル 他)
- 平成11年12月 ● グランシップ来館者100万人達成
- 平成12年2月～ ● グランシップ開館1周年記念事業開催(ガーデニングフェスティバル、モーツァルト!モーツァルト!モーツァルト! 他)
- 平成14年1月～ ● グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002ほか)
- 平成16年3月～ ● グランシップ開館5周年記念事業開催(糸操り人形「夢の浮橋～人形たちの『源氏物語』」、新作能「利休」 他)
- 平成17年2月 ● グランシップ来館者500万人達成
- 平成18年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
- 平成20年2月～ ● グランシップ開館10周年記念事業(オペラ「椿姫」、北大路魯山人展 他)
- 平成21年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ第2期指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
- 平成23年2月 ● 季刊「しずおかの文化」100号で廃刊、新たに「しずおかの文化新書」(県内の文化にまつわる事柄をテーマとして取り上げ、記録し、保存する新書)発行
- 平成23年4月 ● 文化団体への助成を見直し、「ふじのくに文化芸術振興助成」制度開始  
① 文化交流・発信事業  
② 公立文化施設の連携・交流事業  
③ 「ささえろ」活動団体の自立に向けた活動  
④ しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動  
地域音楽公演に代わり、「中高生芸術鑑賞支援(県内の中高生がグランシップで芸術鑑賞する場合に交通費を支援)事業開始
- 平成24年2月 ● グランシップ来館者1,000万人達成
- 平成24年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ第3期指定管理者として管理運営業務受託(5年間)
- 平成24年12月 ● グランシップと中国浙江省杭州劇院が友好交流協定締結
- 平成25年4月 ● 公益財団法人静岡県文化財団としてスタート
- 平成26年5月 ● 石塚正孝が第3代グランシップ館長に就任
- 平成26年8～11月 ● グランシップ安全対策改修工事(26年5～11月)に伴い完全休館、12月1日再オープン
- 平成27年3月末 ● 新情報誌「GRANSHIP」発刊
- 平成27年4月 ● グランシップ友の会個人会員新制度が発足
- 平成27年5月 ● 貸館受付を1階インフォメーションへ移動、「催事開催支援サービス」開始
- 平成27年7月 ● 鈴木壽美子理事が第4代理事長に就任
- 平成29年4月 ● (公財)静岡県文化財団がグランシップ第4期指定管理者として管理運営業務受託(5年間)

施設概要

正式名称	静岡県コンベンションアーツセンター
所在地	静岡県静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	不定期、12月29日～1月3日
敷地面積	36,009.5㎡
建築面積	13,647.3㎡
延床面積	60,630.0㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
階数	地上12階、地下2階
建物全長	約200m
最大幅	約80m
最高高さ	約60m
開館	平成11年3月13日
駐車場	約400台

利用状況

主要施設稼働率

年度	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	全体平均
平成27	79.1	85.5	71.3	76.5	77.0	81.3
平成28	82.0	85.3	78.6	76.5	82.9	83.8
平成29	78.7	81.2	78.5	74.9	84.0	82.6

来館者数

年度	来館者数	累計
平成27	561,389	12,309,445
平成28	728,874	13,038,319
平成29	624,442	13,662,761

《公益財団法人静岡県文化財団 グランシップ指定管理者》  
(平成30年6月現在)

